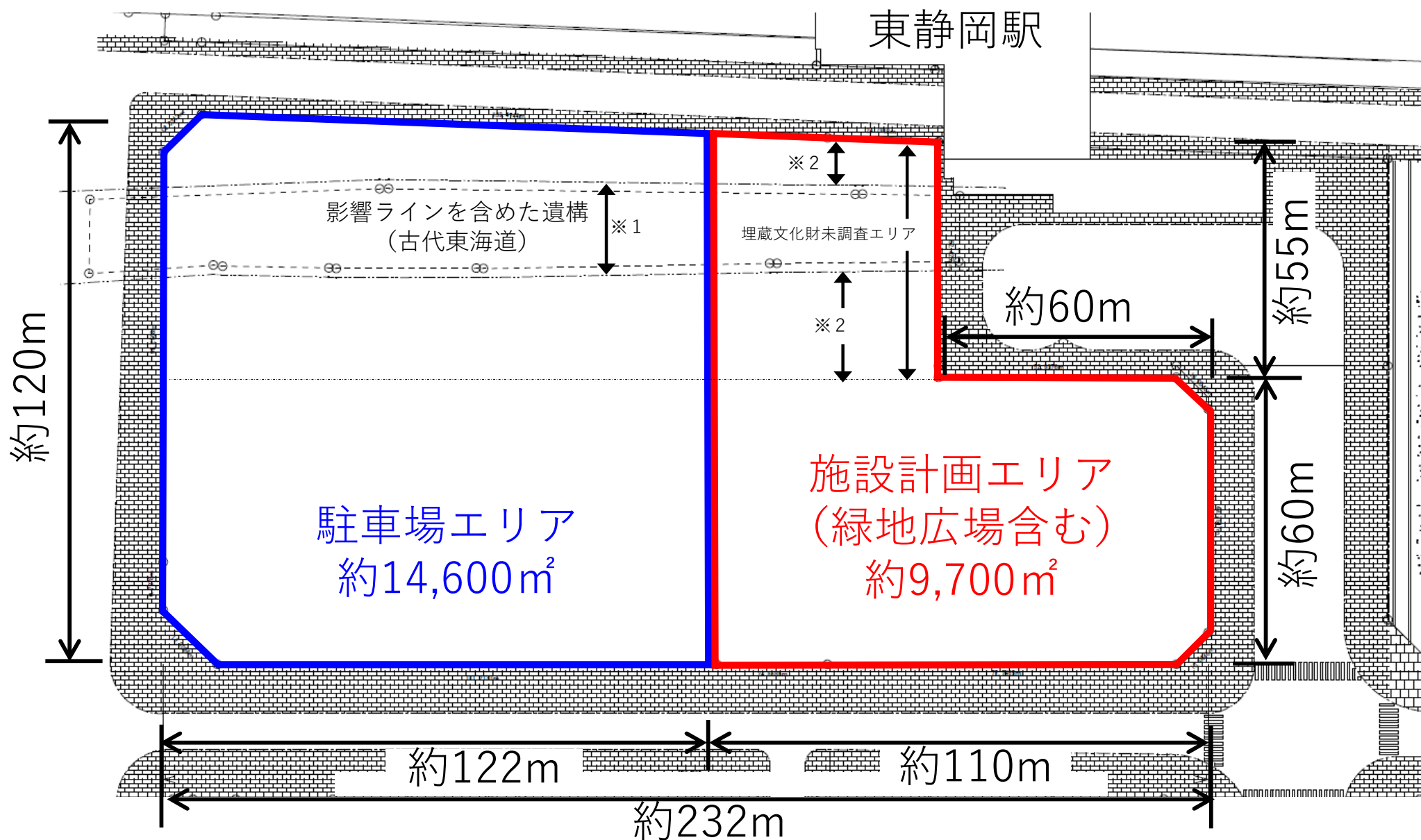


資料2 施設計画エリア範囲



※1 影響ラインを含めた遺構（古代東海道）の部分には構造物（簡易な構造物を除く）の設置は不可とし、文化財保護に努める。フェンス等の簡易な構造物を設置する場合は、地表面から1.5m深までの掘削の場合に限り、可能とする。

※2 埋蔵文化財未調査エリアのうち、影響ラインを含めた遺構（古代東海道）以外の部分は、地表面から1.5m深までの掘削は可能とするが、それ以深を掘削する場合は、当該箇所の埋蔵文化財本調査が必要となり、その結果により、掘削可能か否かが判断される場合がある。